

沖縄県新型コロナウイルス感染症発生動向報告

沖縄県疫学・統計解析委員会

【現状】

新規陽性者数・実効再生産数

沖縄県における先週（2月28日-3月6日）の新規陽性者数は、5,497人（先々週 4,362人）でした。沖縄本島（周辺離島を含む）における先週の実効再生産数(R) *1 は 1.16 [最小値 0.63-最大値 1.67]、このうち那覇市は 1.19 [0.64-1.60] でした。また、宮古は 0.85 [0.35-1.39]、八重山は 1.29 [0.48-1.67] でした（図1）。全県的に流行規模はやや増加傾向で推移しています。

*1：最終日を除いた直近7日間における日別推定値（平均値）の平均値。[]内は、直近7日間における日別推定値（平均値）の範囲（最小値から最大値）を表す。

年齢階級別推移

年齢階級別では、10歳未満が 1,067人（19%）と最多であり、10代 905人（16%）、30代 892人（16%）と続きます（図2）。

先々週（2月21日-27日）から先週（2月28日-3月6日）への増減率をみると、50代以下の年代はすべて増加しており、とくに20代と50代で急速に増加しています。一方で、80代以上の高齢者では減少が続いています（図3）。

幼年・若年層

学校別では、保育・幼稚園児 311人（先々週 287人）、小学生 697人（先々週 609人）、中学生 211人（先々週 181人）、高校生 207人（先々週 140人）でした。すべての層で増加していますが、とくに高校生での増加が顕著です。

保健所による疫学調査によると、保育・幼稚園

児、小学生、中学生では家庭内感染が最多であり、高校生では友人からの感染が25%と最多となっています（図4）。ただし、どの層においても、友人との接触による感染が増えています。

保健所管区別・市町村別推移

保健所管轄区域別（7日間合計）では、北部 328人（先々週 290人）、中部 2,156人（先々週 1,727人）、那覇市 1,107人（先々週 866人）、南部 1,572人（先々週 1,227人）、宮古 63人（先々週 83人）、八重山 231人（先々週 131人）でした（図5）。宮古を除く、すべての圏域で増加しています。

人口1万人以上の市町村別（人口10万人あたり7日間合計）では、多い順に北谷町 547（先々週 334）、うるま市 502（先々週 424）、沖縄市 435（先々週 334）でした（図6）。小規模離島の一部を除いて、ほぼすべての市町村で増加しています。なお、県外からの渡航者は33人（先々週 26人）でした。

入院患者数推移

入院患者数は、先週末（3月6日時点）で288人と1週間前より18人減少し、酸素投与など中等症患者は137人と1週間前より8人減少しています。また、気管挿管など重症患者は1人と1週間前と変わりません（図7）。この他、社会福祉施設で療養されている陽性者が、先週末（3月6日時点）で15施設に127人おられ、1週間前より6人減少しています。

なお、先週末（3月6日時点）における病床占有率は、沖縄本島 43.9%、宮古地区 4.5%、八重山地区 84.1%となっています。八重山地区で上昇

しているのは、2つある重点医療機関の1つにおいて院内感染が生じているためですが、入院患者37人のうち25人は軽症、7人は無症状であることから、県は医療ひっ迫には該当しないと判断しています。

1月と2月の入院率、致死率

1月1日から2月28日までに診断確定した患者50,021人について、50歳未満の入院率（陽性者に占める入院患者数）は0.4%から2.2%の範囲ですが、年齢とともに上昇する傾向にあり、70代

20.2%、80代39.0%、90歳以上42.4%となっています（図8）。また、60歳未満の死亡は発生しておらず、80代までは0.5%と低く、90歳以上においても3.0%と、過去の流行と比較すれば低く抑えられています。

ワクチン接種回数別に入院率を比較すると、40-59歳、60-79歳、80歳以上のどの階級においても、3回接種者は2回接種者より低く（60-79歳、80歳以上は統計学的有意差あり）、2回接種者は未接種もしくは1回接種者よりも低く（統計学的有意差あり）なっています（図9）。

【今後の見通しと対策】

沖縄県では、全国に先駆けて1月上旬より第6波の立ち上がりを経験しました。1月9日に重点措置を開始しましたが、おおむね10日後には減少へと転じています。ただし、2月に入ったころから下げ止まりとなり、2月21日の解除に前後して徐々に増加へと転じているところです。

とくに、10歳未満および10代の子供たちでの増加が目立っています。沖縄県は小児人口が多く、兄弟の数も多いこともあって、家庭内での同胞感染による広がりもあり、子どもたちへの対策を重点的にとっていく必要が高まっています。発達段階もあり子どもに一律の対策は難しいですが、それでも実行可能な対策をとっていけるよう個別に考えていく必要があります。

保育園・幼稚園を除いて学校における感染は限定的であり、おおむね感染対策はとれていると考えられます。むしろ、家庭のほかに課外活動や交友関係が感染の場として増えてきています。症状があるときは、学校を休む、友人と会わないことが感染拡大を防ぐ基本となります。加えて、友人の部屋に集まるなど閉鎖された空間で密集することのないよう、周囲の大人たちも気を配っていただければと思います。

全体での新規陽性者数は増加していますが、入院率の高い高齢者において増えていないため、現

時点では入院患者数は横ばいを保っています。これは、それぞれの介護現場で感染予防に力を注いでいただけているほか、高齢者への3回目ワクチン接種率が約60%にまで高められたことも影響している可能性があります（図10）。

今週の新規陽性者数は、6,000-8,000人と見込まれます。また、今週末までに入院患者数は300-330人に至り、うち重症患者数は1人前後と見込まれます（図11）。

今後、卒業式や送別会など多人数の交流、春休みにおける移動の増加により、第7波へと至る可能性が高いと考えられます。オミクロン株の1つで感染力が強いとされる「BA2」系統のウイルスが県内においても確認されており、置き換わりとともに急速に増加する可能性もあります。

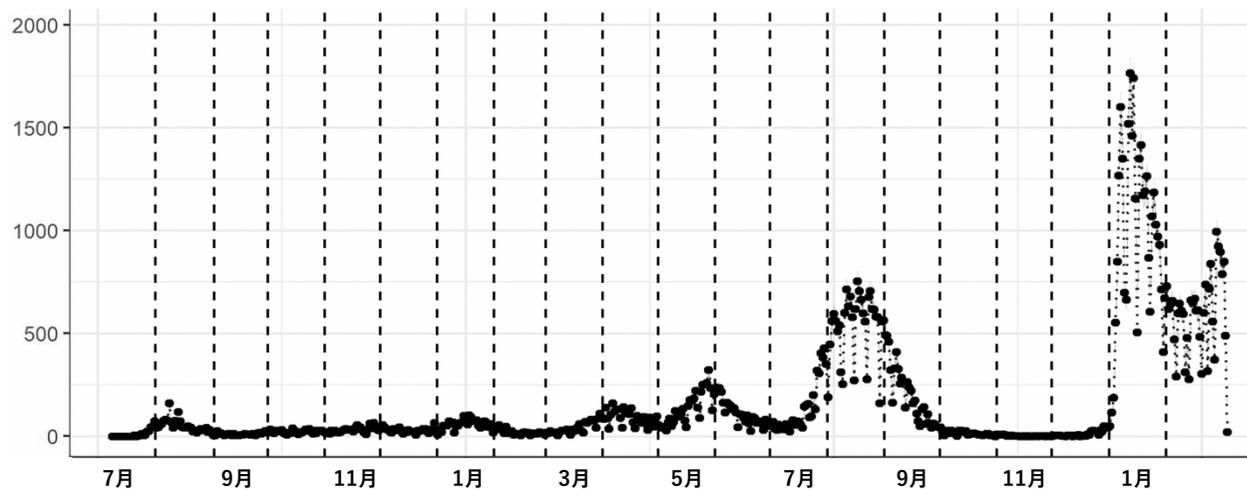
流行の中にあっても高齢者などハイリスク者への感染を防いで医療ひっ迫を回避することが目標となります。それでも病床占有率が60%を超えてきた場合には、改めて重点措置を検討する必要があります。

図1 陽性者数の推移と実効再生産数 (北部、中部、南部)

陽性者数 (確定日)

日あたり観察値

北部、中部、南部医療圏
(宮古・八重山を除く)



実効再生産数

直近7日間平均値

北部、中部、南部医療圏
(宮古・八重山を除く)

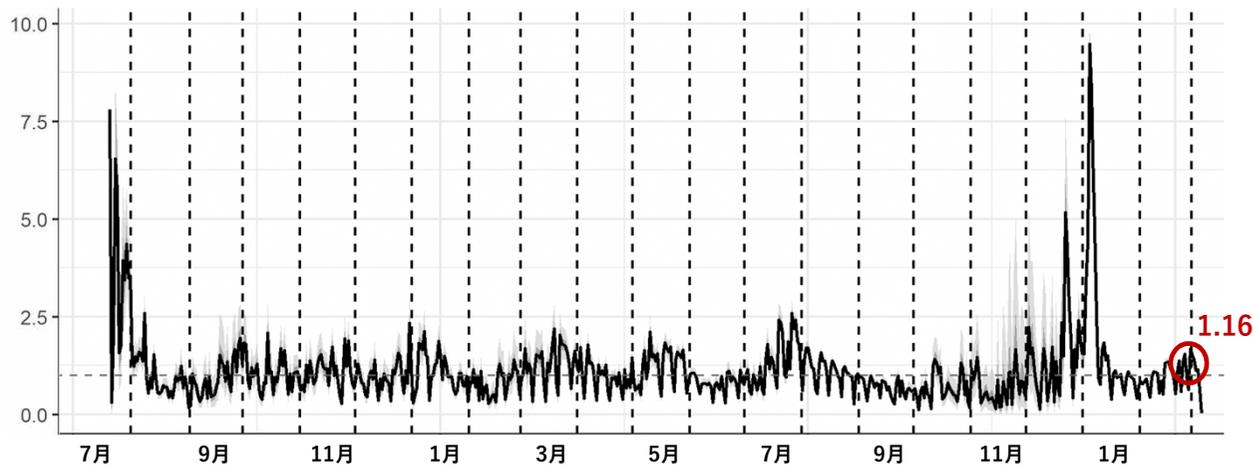


図2 性年齢階級別に見る陽性者数 (2月28日~3月6日)

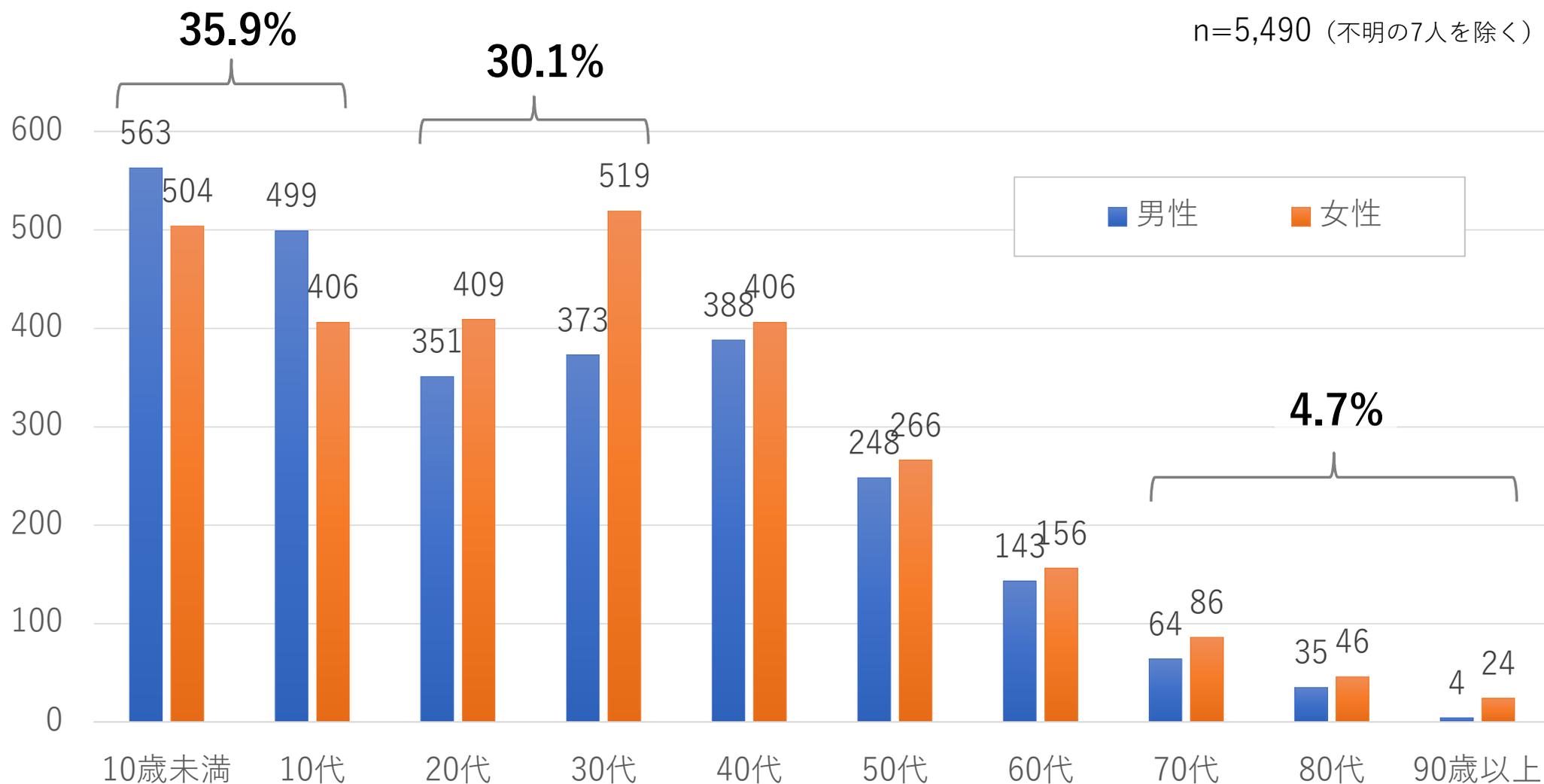


図3 年齢階級別に見る陽性者数の増減率

増減率 = 2022年2月21日～27日 / 2022年2月28日～3月6日

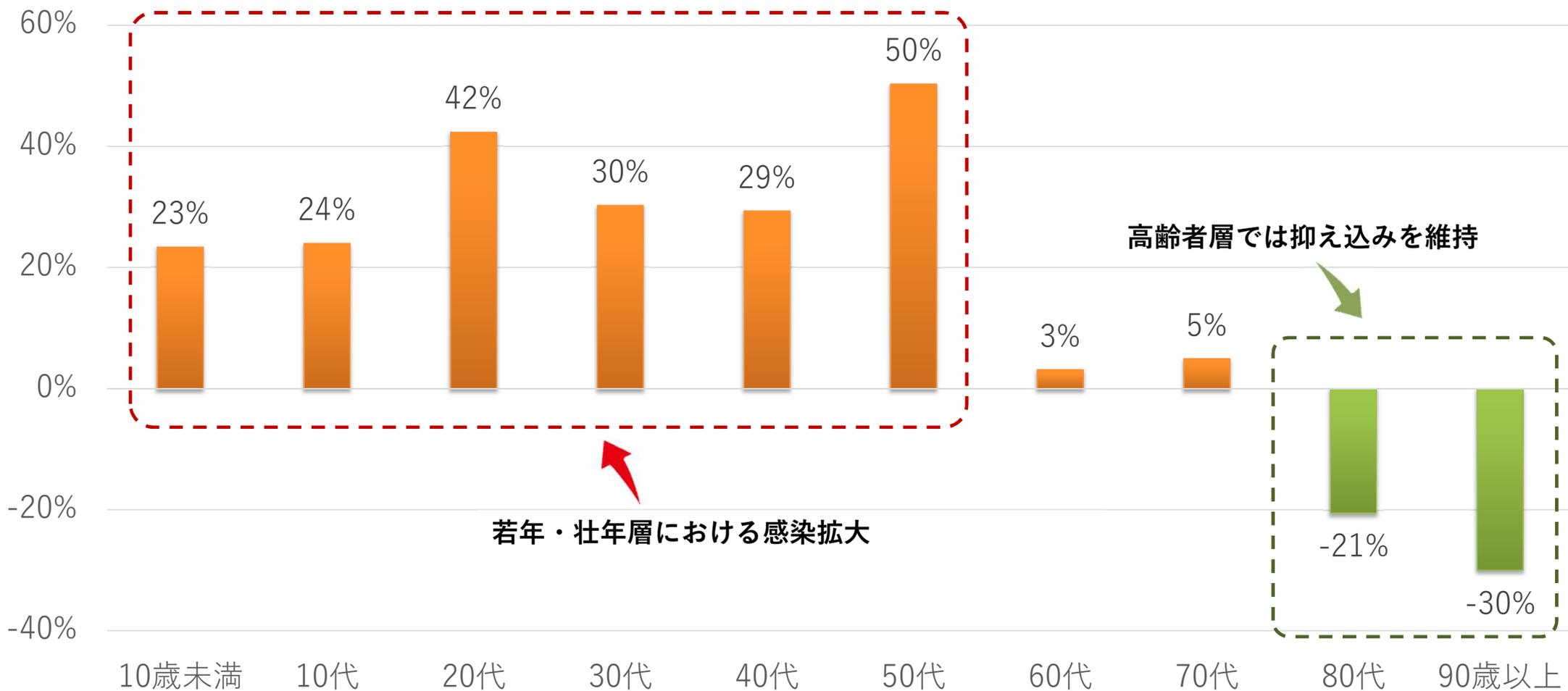


図4 幼年・若年層における推定感染経路（沖縄県）

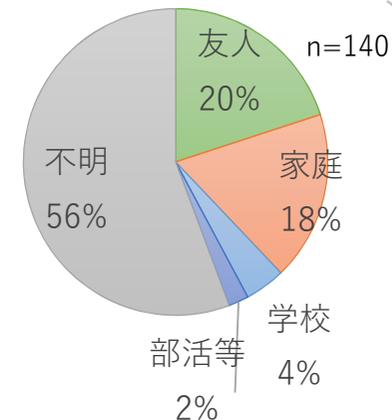
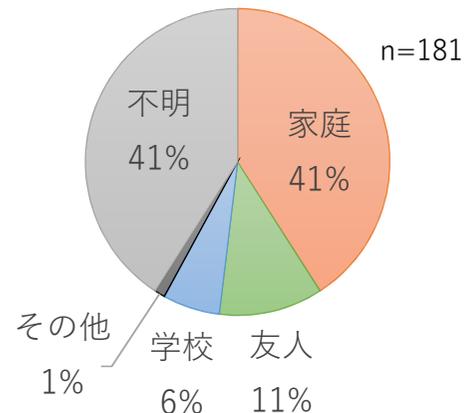
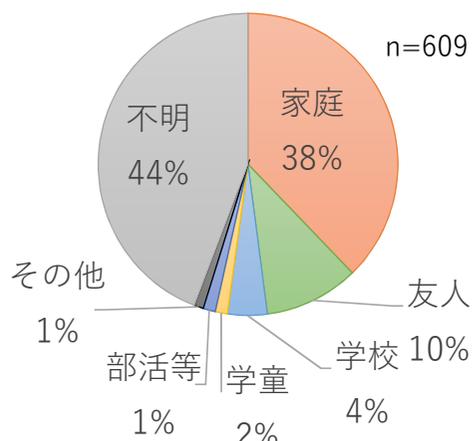
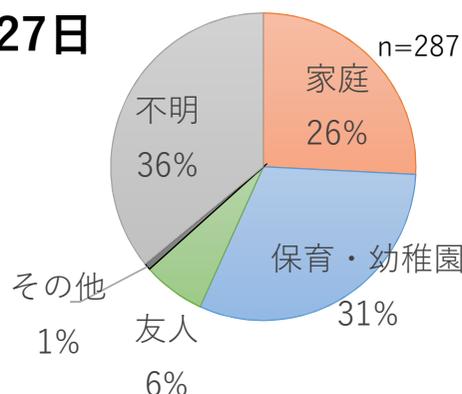
保育・幼稚園児

小学生

中学生

高校生

2月21日～27日



2月28日～3月6日

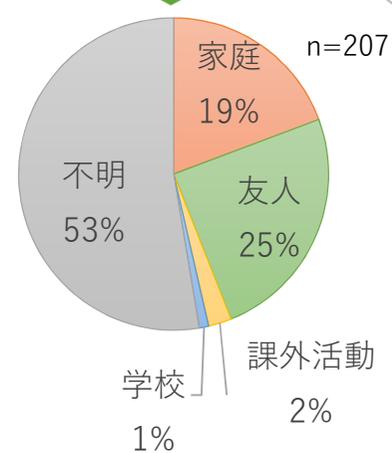
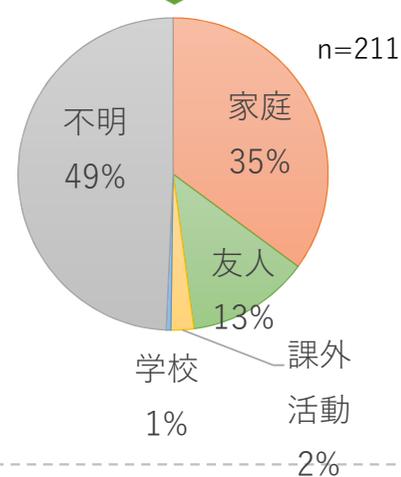
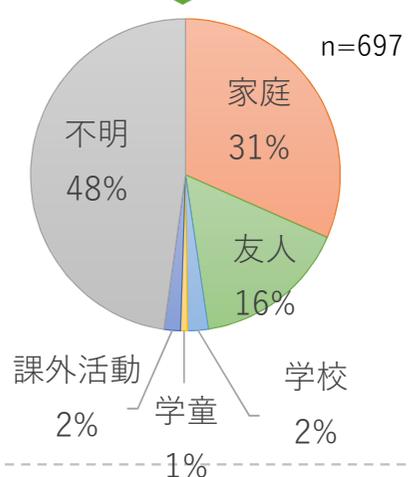
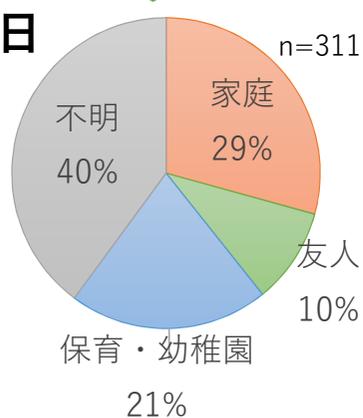


図5 保健所管区別に見る新規陽性者数の推移（沖縄県）

人口10万人あたり7日間合計

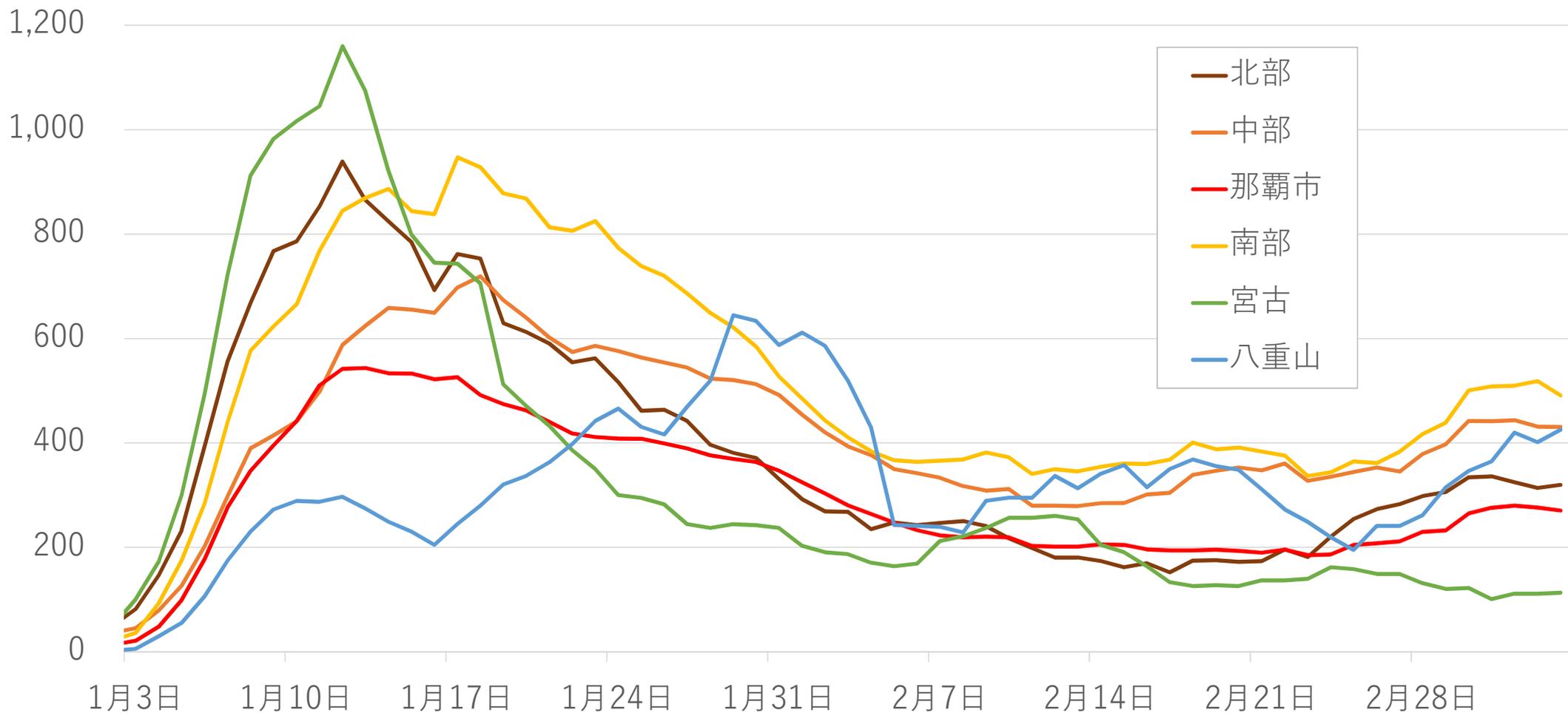


図6 沖縄県・市町村別ヒートマップ（2月28日～3月6日）

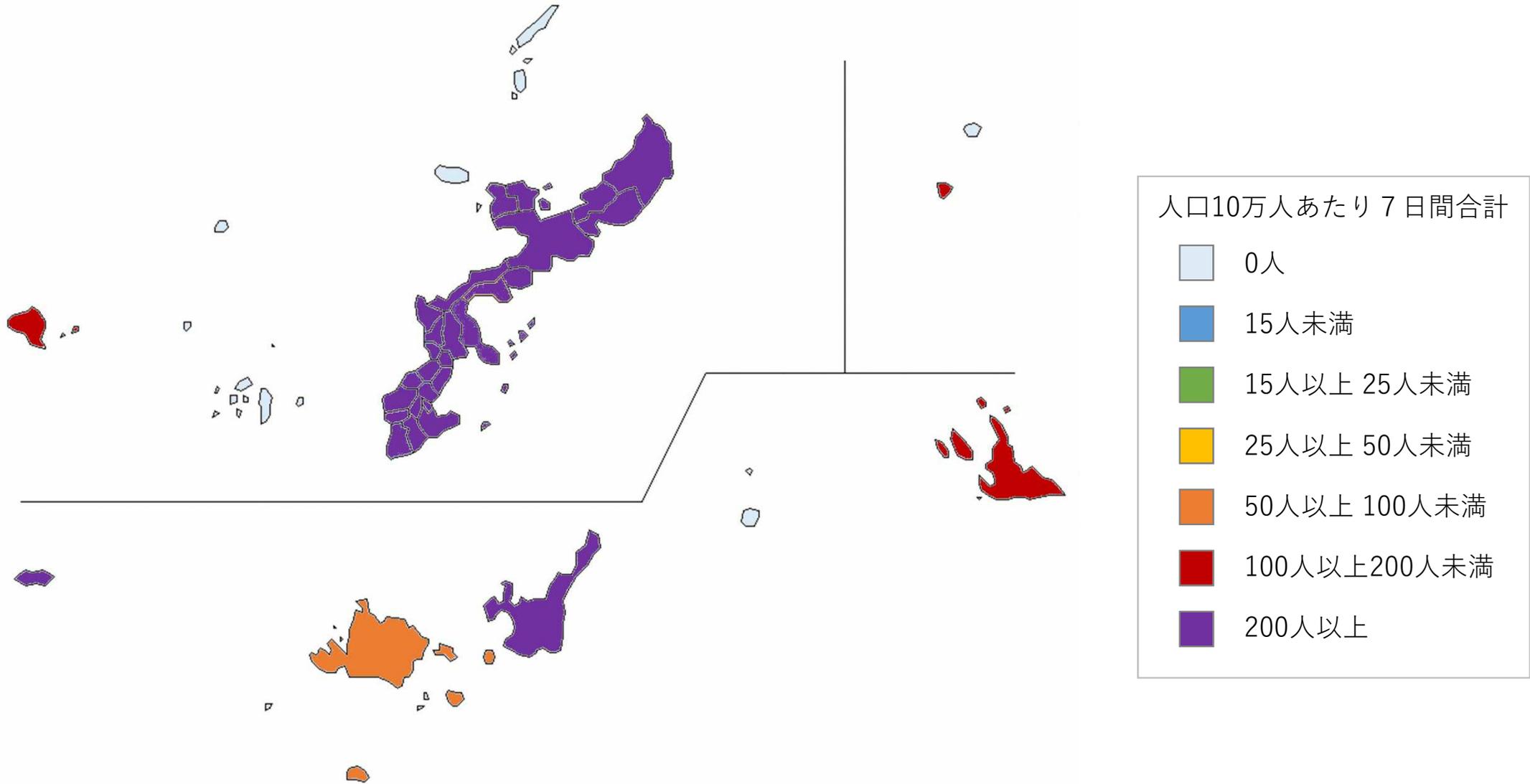


図7 重症度別入院患者数と施設療養者数の推移

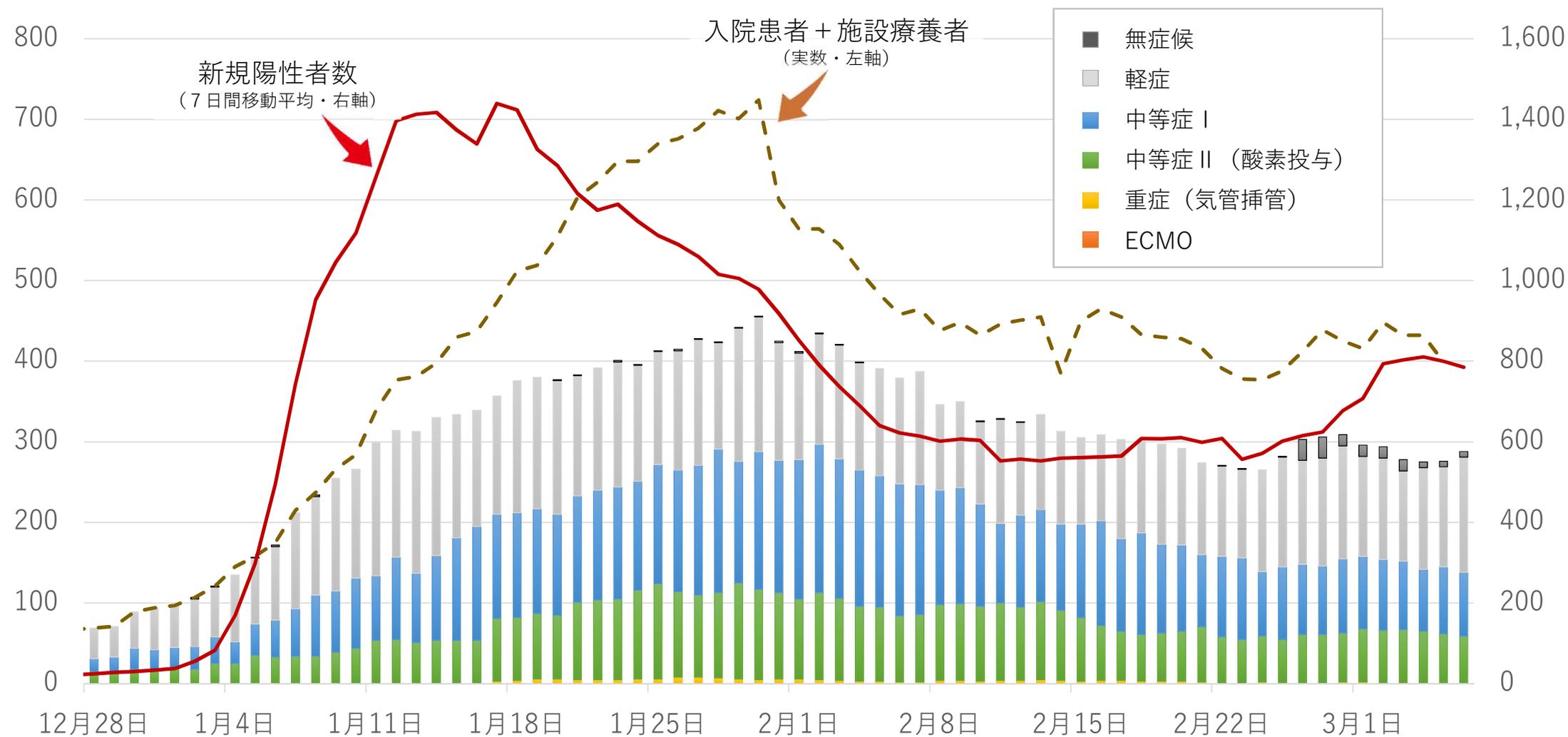


図 8 年齢階級別にみる入院患者数、入院率、致死率

2022年1月1日から2月28日までに診断確定した50,021人について分析

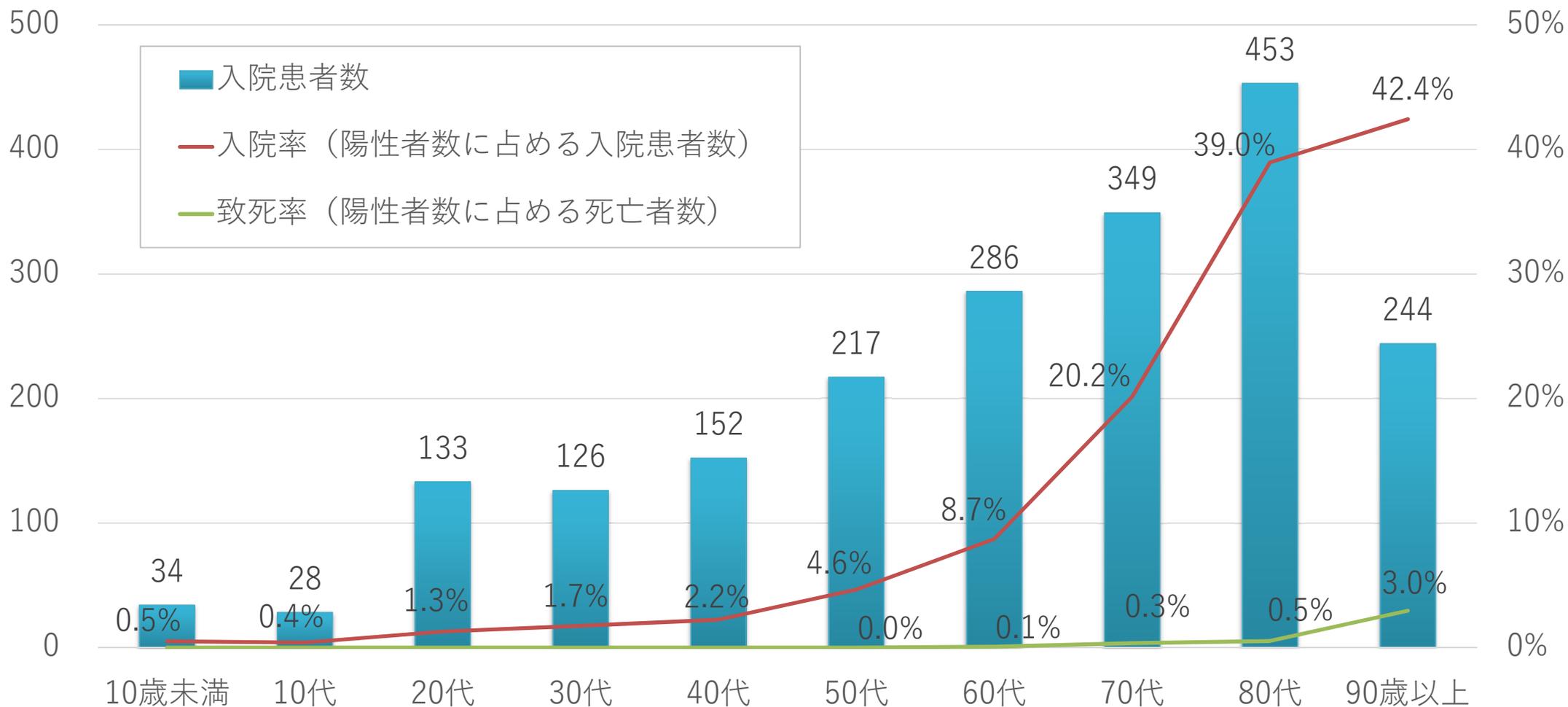
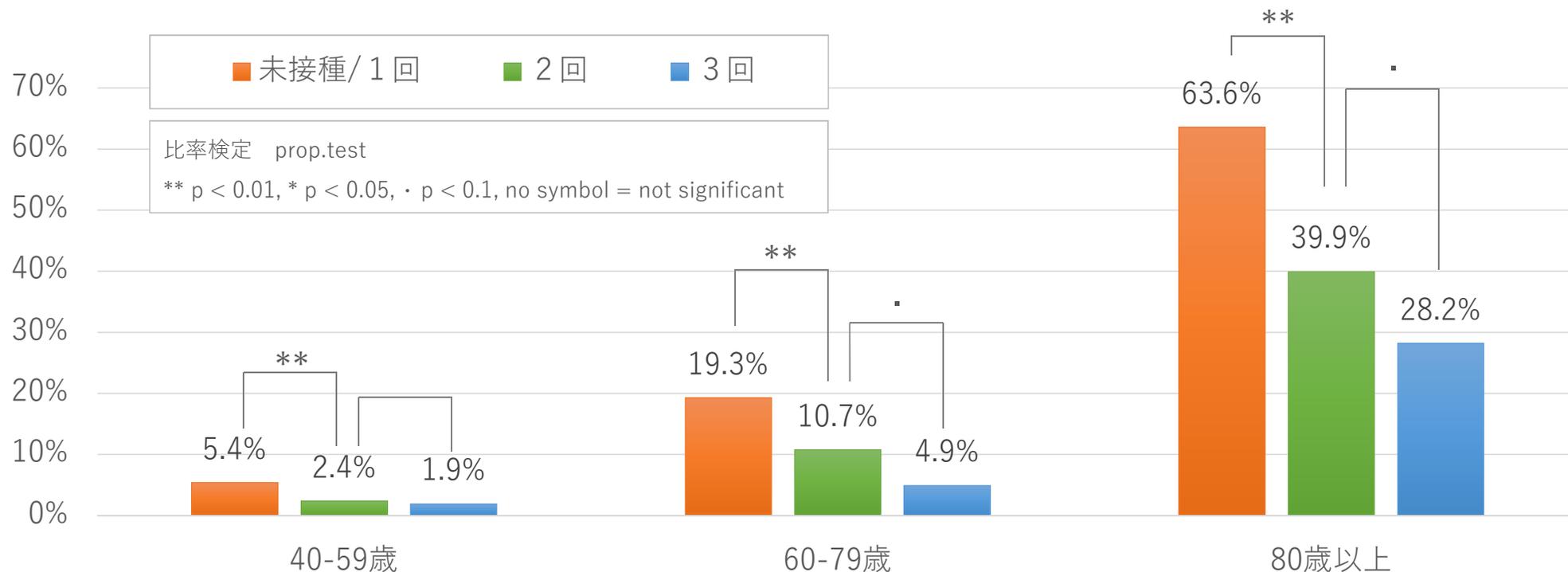


図9 ワクチン接種回数別にみる年齢階級別入院率

2022年1月1日から2月28日までに診断確定した50,021人について、その入院の有無をワクチン接種回数別に分析した。なお、接種から2週間以内の発症または診断については、接種回数には含めていない。



	40-59歳			60-79歳			80歳以上		
	未接種/1回	2回	3回	未接種/1回	2回	3回	未接種/1回	2回	3回
陽性者数	1,691	5,658	214	353	2,749	122	118	729	71
入院数	91	133	4	68	295	6	75	291	20

図10 年齢階級別に見るワクチン接種3回完了率

2022年3月1日政府公表データに基づく

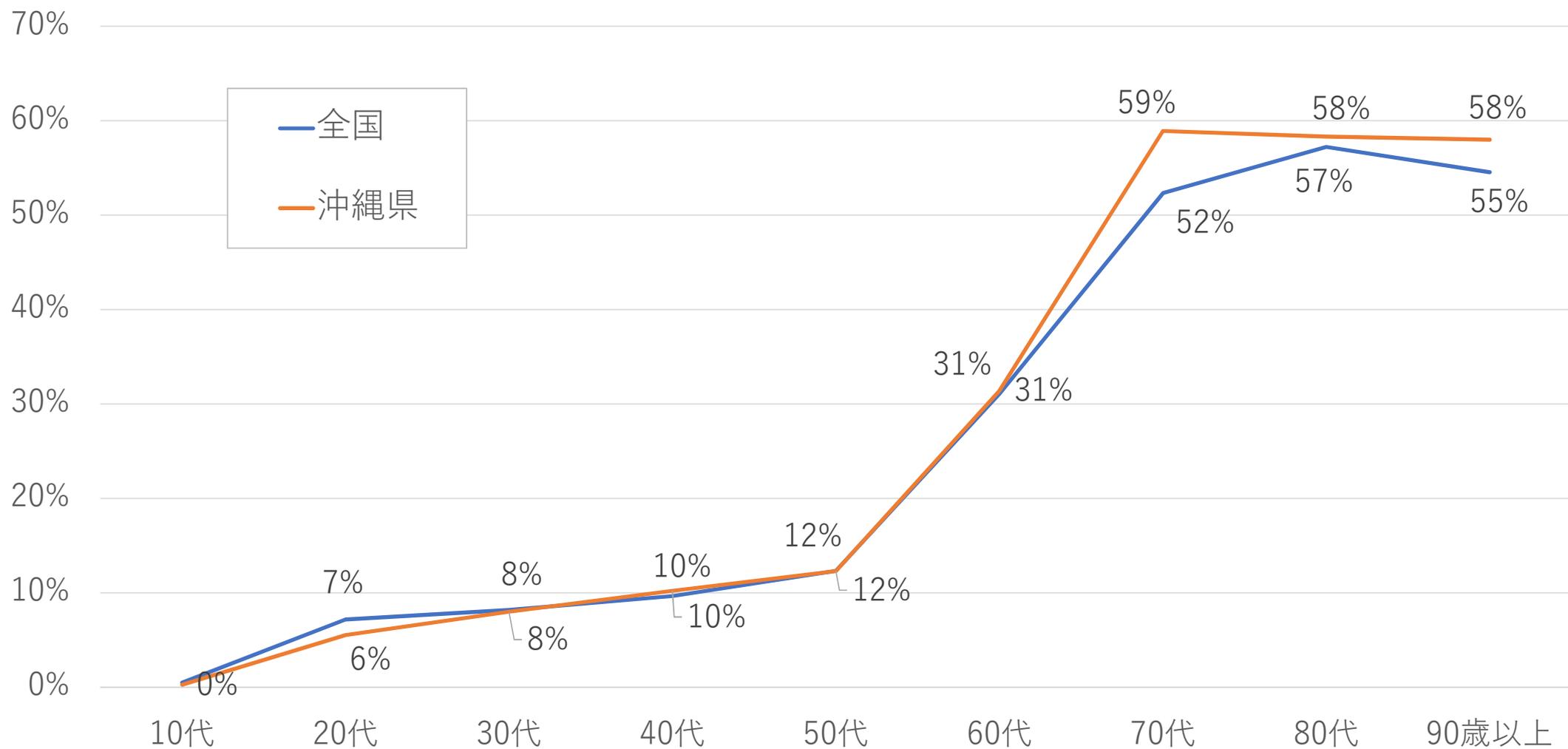


図11 今後1週間（3月7日-13日）の発生見込み数

分析データ： 新規陽性者数、年齢群別・医療圏別入院率； 沖縄県
 年齢群別重症化率； 厚生労働省
 平均期間（入院・重症）； HER-SYS

実効再生産数	新規陽性者数（確定日）				入院患者数 ※				重症患者数 ※			
	0.5	1.0	1.5	2.0	0.5	1.0	1.5	2.0	0.5	1.0	1.5	2.0
北部	169	341	687	1,383	20	22	27	33	0.0	0.0	0.0	0.0
中部	1,072	2,158	4,346	8,751	76	94	123	171	0.0	0.0	0.0	0.1
那覇市	564	1,136	2,288	4,607	63	75	94	127	0.6	0.6	0.7	0.7
南部	829	1,669	3,361	6,768	61	77	101	143	0.0	0.0	0.0	0.1
宮古	32	65	131	264	4	5	7	9	0.0	0.0	0.0	0.0
八重山	108	218	439	884	26	28	32	38	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	2,774	5,587	11,251	22,656	250	301	383	521	0.7	0.7	0.8	0.8

※ 3月13日時点の見込み数

沖縄県疫学・統計解析委員会